

▼オルガラン静注 [注] <2025.3 販売中止>

【重要度】 【一般製剤名】ダナパロイドナトリウム Danaparoid Sodium 【分類】血液凝固阻止剤

【単位】▼1250 単位/A [1mL] [抗第 Xa 因子活性単位として]

【常用量】1 回 1mL (1250 単位) を 12hr 毎に静注

【用法】静注

【透析患者への投与方法】排泄遅延により出血を起こす恐れがある。投与中に血液透析が必要な場合にいたった場合には速やかに投与を中止する (1)

【その他の報告】ダルテパリン, エノキサパリンとの効力比較 (Polkinghorne KR, et al: Am J Kidney Dis 2002 PMID: 12407644)

【CRRT】750 単位ボラス投与後 50~150 単位/hr で調節 (Lindhoff-Last E, et al: Clin Appl Thromb Hemost 2001 PMID: 11697713)

HIT 患者の高流量 CHF 時にボラス 3500 単位, 100 単位/hr 持続 (de Pont AC, et al: Crit Care 2007 PMID: 17854496)

【保存期腎不全患者への投与方法】重篤な障害のある患者では排泄遅延により出血を起こす恐れがあるため慎重投与 (1)

Scr 2mg/dL 以上では減量するか投与間隔を延ばす, または中止する (1)

【特徴】PT および APTT を延長しないアンチトロンビン III 依存的な抗 Xa 活性阻害剤。DIC に適用。20 日以上の使用経験なし。

【主な副作用・毒性】アナフィラキシー, 血小板減少, 出血, めまい, AST・ALT 上昇, BUN・Cre 上昇, 血腫など

【安全性に関する情報】添加剤の乾燥亜硫酸ナトリウムに対して感受性の高い患者ではアナフィラキシー様の症状を起こすおそれ (1)

【F】100% [sc] (Danhof M, et al: Haemostasis 22: 73-84, 1992 PMID: 1379967)

【排泄】尿中回収率 85% [ラット] (1)

【CL】0.484L/hr (1)

【t_{1/2}】17.4~27.8h r (1) 抗 Xa 活性の消失半減期 19hr, 抗トロンビン活性の半減期 1.8hr [高齢者] (Stiekema JC, et al: Br J Clin Pharmacol 27: 39-48, 1989 PMID: 2468354) 抗 Xa の半減期 24hr, 抗トロンビン活性の半減期 4.3hr (Danhof M, et al: Haemostasis 22: 73-84, 1992 PMID: 1379967)

【蛋白結合率】93% (1)

【Vd】13.8L/body (1)

【MW】平均 5500

【透析性】除去されにくいと思われる (5)

【相互作用】抗凝固薬, 抗血小板薬との併用注意 (1)

【主な臨床報告】HIT への適用 (Wilde MI and Markham A: Drugs 54: 903-24, 1997 PMID: 9421696) HIT, DIC, DVT への適用のレビュー (Ibbotson T and Perry CM: Drugs 62: 2283-314, 2002 PMID: 12381232)

【更新日】20240416

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、

直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。